

看護に法医学の視点を

— 看護実践を確かなものに—

佐藤 喜宣 教授

杏林大学法医学名誉教授

看護職者は、虐待や暴力によって生命・健康が危ぶまれている方を早期に発見するよう求められています。その期待された役割を果たすため、看護者が有する知識と技術に、**法医学の視点**を加えることで、早期の臨床判断を行うことができます。

今回、早い段階から、看護職者に「法医学視点」の導入を提言されてきた佐藤教授をお招きすることができました。
是非、ご参加ください。

日時：2016年5月14日（土）

開演 14時～16時（13：30開場）

場所：東京有明医療大学（参加無料）

〒135-0063 東京都江東区有明2-9-1

問合せ先： 日本フォレンジック看護学会教育担当：

[\(k-yanai@jrckicn.ac.jp\)](mailto:k-yanai@jrckicn.ac.jp)